

## 2024年度 助成対象研究・研究者

応募総数217件の中から選考の結果、22件、総額3,091万円の助成を決定しました。

(研究者50音順、敬称略、単位：万円)

氏名	所属1	所属2	職位	研究テーマ	助成金額 (万円)
一條 遼	京都大学	医生物学研究所	助教	新規アンチエイジングモデル動物の開発と応用	148
上原 亮太	北海道大学	大学院 先端生命科学研究院	准教授	染色体倍加による細胞構造特性変化を標的としたがん抑制法の確立	140
大久保 敏弘	慶應義塾大学	経済学部	教授	グローバル化とデジタル経済の進展による仕事と労働・日本経済の変貌	132
大島 一真	九州大学	大学院工学研究院	助教	電気処理アシストによるCFRP化学溶解リサイクルの促進	170
大谷 将士	高エネルギー加速器研究機構	加速器研究施設	助教	革新的な環境技術・医療・産業応用を実現するミュオン加速と次世代量子ビームの創出	148
岡 夏央	岐阜大学	工学部	教授	可視光レドックス触媒を用いたDNAの化学合成法の開発	170
小原 伸哉	北見工業大学	工学部	教授	ガスハイドレートの特異な解離膨張特性を利用した小温度差物理電池	148
佐奈喜 祐哉	筑波大学	生存ダイナミクス研究センター	助教	細菌代謝産物による宿主代謝変容の発症機構の理解	170
清水 宗治	九州大学	大学院工学研究院	准教授	近赤外有機色素ナノ材料の創出と光温熱効果に基づくセラノスティクスへの展開	130
高畑 翔吾	滋賀医科大学	創発的研究センター	特任助教	患者音声からパーキンソン症候群を鑑別する診断補助プログラムの開発	85
田中 雅章	名古屋工業大学	大学院工学研究科	准教授	ヘマタイト薄膜のモーリン転移を利用した磁気メモリーの研究	128
張 麗華	北海道大学	工学研究院	准教授	二酸化炭素の資源化による高機能性金属ナノ炭酸塩の創製	170
橋口 晶子	筑波大学	医学医療系	助教	学術の新領域を創成する専門家特有の「身のこなし」のスキルセット化による研究力強化	80
林 靖彦	岡山大学	学術研究院環境生命自然科学学域	副理事, 教授	廃棄される低温排熱有効利用を実現するカーボンナノチューブ紡績糸熱電変換技術の開発	130
日比野 絵美	東海国立大学機構名古屋大学	大学院創薬科学研究科	助教	健康長寿を指向したがん抑制タンパク質p53の凝集体分析	111
伏見 幹史	東京大学	大学院工学系研究科	特任助教	生体組織の電磁気特性イメージングのためのMRI撮像シーケンス開発	130
古川 怜	電気通信大学	基盤理工学専攻	准教授	配向性カーボンマイクロコイルによる電磁波収穫とその有効利用	170
方 震宙	東北大学	加齢医学研究所	助教	BRCA1結合分子BARD1の中心体制御能の破綻による新たな発がん機構の解明	148
迎 武紘	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	生命工学領域	研究員	持続可能な水産資源開発に資する魚病制御用抗体結合フィルターの開発研究	140
本久 順一	北海道大学	大学院情報科学研究院	教授	半導体ナノワイヤを基軸とする短波近赤外光源の開発	148
森口 茂樹	国立大学法人東北大学	大学院薬学研究科	准教授	脳糖尿病仮説の実証と認知症病態発症機序の解明	148
山尾 僚	京都大学	生態学研究センター	教授	作物の種内競争緩和を可能にした分子メカニズムの解明	148